

令和6年度

事業報告書

決算報告書

公益財団法人広島観光コンベンションビューロー

目 次

第1表 事業報告書

1	設立目的及び概況	1
2	役員等の状況	1
3	理事会及び評議員会の開催	5
4	職員の状況	6
5	事業の実施状況	6
6	事業報告の附属明細書	3 8

第2表 決算報告書

1	貸借対照表	3 9
2	貸借対照表内訳表	4 0
3	正味財産増減計算書	4 1
4	正味財産増減計算書内訳表	4 3
5	財務諸表に対する注記	4 5
6	附属明細書	4 7
7	財産目録	4 8
8	収支計算書	4 9
9	収支計算書内訳表	5 1
10	収支計算書に対する注記	5 4

第1表 事業報告書

令和6年度公益財団法人広島観光コンベンションビューロー事業報告書
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

1 設立目的及び概況

(1) 設立目的

国内外からのコンベンション（各種会議・大会、展示会・見本市等をいう。）の誘致及び開催支援、観光客の誘致並びに観光資源の整備・開発等を行うことにより、広島県におけるコンベンション並びに広島市及びその周辺地域における観光の振興を図り、もって地域経済の活性化並びに国際相互理解の増進及び文化の向上に寄与することを目的とする。

(2) 概況

ア 設立年月日

平成7年12月1日

(平成23年9月1日 公益財団法人へ移行)

イ 基本財産

9億7,780万円

ウ 実施事業

- (ア) コンベンションの誘致、開催及びそのための支援
- (イ) コンベンションシティ広島、県内コンベンション施設等の広報及び宣伝
- (ウ) コンベンション・観光の企画、調査及び開発
- (エ) コンベンション・観光関連情報の収集及び提供
- (オ) 観光資源の整備・開発及び観光関係行事の実施
- (カ) 観光客の受入態勢の整備
- (キ) 観光宣伝・誘致活動の推進
- (ク) 広島市観光施設等の受託運営及び附帯事業の運営
- (ケ) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

2 役員等の状況

(1) 役員等の人数（令和7年3月31日現在）

理事長	1人
副理事長	3人
専務理事	1人
常務理事	2人
理事	28人
監事	2人
評議員	29人

(2) 理事・監事

ア 事業年度中の理事・監事の異動は、次のとおりである。

異 動 年 月 日	役 職	氏 名	異動事項
令和 6 年 4 月 1 日	理 事	市 岡 泰 三	就 任
令和 6 年 4 月 1 日	理 事	三 島 史 雄	就 任
令和 6 年 4 月 1 日	理 事	北 山 貴 宏	就 任
令和 6 年 4 月 1 日	監 事	松 本 智 寛	就 任
令和 6 年 6 月 2 7 日	理 事	仮 井 康 裕	就 任
令和 6 年 6 月 2 7 日	理 事	手 島 忠 幸	就 任
令和 6 年 7 月 1 日	理 事	岡 本 行 路	就 任
令和 7 年 1 月 8 日	理 事	橘 哲 生	就 任
令和 6 年 6 月 1 7 日	理 事	井 上 一 男	辞 任
令和 6 年 6 月 2 7 日	理 事	棕 田 昌 夫	辞 任
令和 6 年 6 月 2 7 日	理 事	前 泰 弘	辞 任
令和 7 年 1 月 8 日	理 事	川 口 真 義	辞 任
令和 7 年 3 月 3 1 日	理 事	山 本 秀 樹	辞 任
令和 7 年 3 月 3 1 日	理 事	笹 口 良 治	辞 任
令和 7 年 3 月 3 1 日	理 事	三 島 史 雄	辞 任
令和 7 年 3 月 3 1 日	理 事	中 田 忠	辞 任
令和 7 年 3 月 3 1 日	理 事	平 野 喜 隆	辞 任
令和 7 年 3 月 3 1 日	理 事	安 光 利 文	辞 任
令和 7 年 3 月 3 1 日	理 事	面 出 成 志	辞 任

イ 令和7年3月31日現在の理事・監事は次のとおりである。

役 職	氏 名	就 任 年 月 日
理 事 長	池 田 晃 治	令和 元年 1 1 月 9 日
副 理 事 長	仮 井 康 裕	令和 6 年 6 月 2 7 日
副 理 事 長	仁 田 一 郎	平成 2 3 年 9 月 1 日
副 理 事 長	加 藤 和 行	令和 2 年 7 月 3 0 日
専 務 理 事	山 本 秀 樹	令和 2 年 4 月 1 日
常 務 理 事	市 岡 泰 三	令和 6 年 4 月 1 日
常 務 理 事	笹 口 良 治	令和 4 年 4 月 1 日
理 事	三 島 史 雄	令和 6 年 4 月 1 日
理 事	中 田 忠	令和 5 年 4 月 1 日
理 事	奥 野 泰 識	令和 5 年 4 月 1 日
理 事	平 野 喜 隆	令和 2 年 1 月 1 5 日

役 職	氏 名	就 任 年 月 日
理 事	小 坂 正 宏	令和 3 年 3 月 2 2 日
理 事	今 井 誠 則	平成 2 3 年 9 月 1 日
理 事	原 田 秀 二	平成 2 3 年 9 月 1 日
理 事	田 中 啓 勝	令和 2 年 4 月 1 日
理 事	金 井 正 樹	平成 2 8 年 1 0 月 4 日
理 事	野 住 伸 貴	平成 2 3 年 9 月 1 日
理 事	香 川 基 吉	平成 2 3 年 9 月 1 日
理 事	沖 田 和 也	平成 2 7 年 1 0 月 2 3 日
理 事	手 島 忠 幸	令和 6 年 6 月 2 7 日
理 事	及 川 享	令和 5 年 8 月 2 5 日
理 事	兼 重 慎 一 郎	平成 3 1 年 4 月 1 日
理 事	北 山 貴 宏	令和 6 年 4 月 1 日
理 事	安 光 利 文	令和 5 年 2 月 1 4 日
理 事	面 出 成 志	平成 2 6 年 3 月 1 8 日
理 事	小 櫻 顕	令和 3 年 8 月 1 7 日
理 事	西 本 か お り	令和 3 年 1 2 月 3 日
理 事	岡 本 行 路	令和 6 年 7 月 1 日
理 事	藤 原 聡	令和 6 年 1 月 2 9 日
理 事	古 田 裕 三	平成 2 3 年 9 月 1 日
理 事	橘 哲 生	令和 7 年 1 月 8 日
理 事	国 邑 洋 介	令和 4 年 4 月 1 日
理 事	小 谷 泰 造	平成 2 3 年 9 月 1 日
理 事	石 原 直 樹	令和 4 年 4 月 1 日
理 事	中 島 和 雄	平成 2 3 年 9 月 1 日
監 事	吉 岡 敬 司	令和 3 年 8 月 1 7 日
監 事	松 本 智 寛	令和 6 年 4 月 1 日

(3) 評議員

ア 事業年度中の評議員の異動は、次のとおりである。

異 動 年 月 日	役 職	氏 名	異動事項
令和 6 年 4 月 1 日	評 議 員	井 出 達 也	就 任
令和 6 年 5 月 1 3 日	評 議 員	林 太 郎	就 任
令和 6 年 5 月 1 3 日	評 議 員	藤 森 康 江	就 任
令和 7 年 1 月 1 日	評 議 員	林 秀 樹	就 任

異 動 年 月 日	役 職	氏 名	異動事項
令和 7 年 2 月 1 日	評 議 員	平 野 公 稔	就 任
令和 6 年 4 月 2 2 日	評 議 員	辻 文 治	辞 任
令和 6 年 5 月 1 2 日	評 議 員	山 口 太 一	辞 任
令和 6 年 1 2 月 3 1 日	評 議 員	森 信 秀一郎	辞 任
令和 7 年 1 月 3 1 日	評 議 員	増 田 泉 子	辞 任
令和 7 年 3 月 3 1 日	評 議 員	若 林 真 一	辞 任
令和 7 年 3 月 3 1 日	評 議 員	増 本 義 伸	辞 任

イ 令和7年3月31日現在の評議員は次のとおりである。

役 職	氏 名	就 任 年 月 日
評 議 員 (評議員会会長)	若 林 真 一	平成31年 4 月 1 日
評 議 員	越 智 光 夫	平成27年 6 月 1 日
評 議 員	梅 田 泰 生	令和 5 年 4 月 1 日
評 議 員	秋 田 耕 志	令和 5 年 4 月 1 日
評 議 員	植 野 実 智 成	令和 2 年 1 月 1 5 日
評 議 員	長 谷 川 信 男	令和 3 年 6 月 1 6 日
評 議 員	岡 村 清	令和 3 年 8 月 1 7 日
評 議 員	林 秀 樹	令和 7 年 1 月 1 日
評 議 員	濱 口 剛	令和 5 年 4 月 1 日
評 議 員	増 本 義 伸	令和 2 年 4 月 1 日
評 議 員	島 田 正 義	令和 3 年 8 月 1 7 日
評 議 員	室 敏 幸	令和 5 年 8 月 2 5 日
評 議 員	平 瀬 春 男	平成30年 5 月 1 8 日
評 議 員	柴 田 公 房	令和 5 年 8 月 2 5 日
評 議 員	伊 川 鉄 也	令和 3 年 1 0 月 1 1 日
評 議 員	千 玉 敏 之	平成29年 1 1 月 1 4 日
評 議 員	蔵 田 秀 和	令和 5 年 6 月 1 5 日
評 議 員	赤 木 康 秀	令和 元年 7 月 2 9 日
評 議 員	広 岡 研 二	令和 4 年 1 2 月 1 0 日
評 議 員	林 太 郎	令和 6 年 5 月 1 3 日
評 議 員	藤 森 康 江	令和 6 年 5 月 1 3 日
評 議 員	平 野 公 稔	令和 7 年 2 月 1 日
評 議 員	廣 江 裕 治	令和 4 年 4 月 1 日
評 議 員	皆 本 恭 介	令和 2 年 7 月 1 6 日

役 職	氏 名	就 任 年 月 日
評 議 員	谷 本 康 成	令和 3 年 1 2 月 3 日
評 議 員	宮 迫 宏 和	令和 3 年 8 月 1 7 日
評 議 員	沖 田 康 孝	令和 4 年 7 月 1 日
評 議 員	井 出 達 也	令和 6 年 4 月 1 日
評 議 員	大 谷 博 国	平成 2 4 年 3 月 2 2 日

3 理事会及び評議員会の開催

(1) 理事会

開 催 日 等	議 決 事 項
令和 6 年 4 月 1 日 (決議の省略の方法)	1 常務理事の選定 2 常勤役員の報酬月額の設定
令和 6 年 5 月 2 9 日 (第 1 回理事会)	1 令和 5 年度事業報告 2 令和 5 年度決算 3 評議員会の招集
令和 6 年 6 月 2 7 日 (決議の省略の方法)	1 副理事長の選定
令和 6 年 8 月 7 日 (決議の省略の方法)	1 収支予算の補正
令和 7 年 1 月 7 日 (決議の省略の方法)	1 収支予算の補正 2 常勤役員の期末手当及び勤勉手当の支給割合の改定 3 評議員会の招集
令和 7 年 3 月 4 日 (決議の省略の方法)	1 特定費用準備資金取扱規程の制定 2 特定費用準備資金の設定
令和 7 年 3 月 2 6 日 (第 2 回理事会)	1 令和 7 年度事業計画 2 令和 7 年度収支予算

(2) 評議員会

開 催 日 等	議 決 事 項
令和 6 年 4 月 1 日 (決議の省略の方法)	1 理事の選任 2 監事の選任 3 評議員の選任
令和 6 年 5 月 1 3 日 (決議の省略の方法)	1 評議員の選任
令和 6 年 6 月 1 7 日 (第 1 回評議員会)	1 令和 5 年度事業報告 2 令和 5 年度決算
令和 6 年 6 月 2 7 日 (決議の省略の方法)	1 理事の選任
令和 6 年 7 月 1 日 (決議の省略の方法)	1 理事の選任
令和 6 年 8 月 7 日 (決議の省略の方法)	1 収支予算の補正

開 催 日 等	議 決 事 項
令和 6 年 1 2 月 2 6 日 (決議の省略の方法)	1 評議員の選任
令和 7 年 1 月 7 日 (決議の省略の方法)	1 収支予算の補正
令和 7 年 1 月 8 日 (決議の省略の方法)	1 理事の選任
令和 7 年 2 月 1 日 (決議の省略の方法)	1 評議員の選任
令和 7 年 3 月 2 6 日 (第 2 回評議員会)	1 令和 7 年度事業計画 2 令和 7 年度収支予算 3 評議員の選任 4 評議員会会長の選任

4 職員の状況

令和 7 年 3 月 3 1 日現在の職員の状況は、次のとおりである。(人)

区分	部長	課長 主幹	主任 主査	主事	嘱託	合計
企 画 総 務 部	(1)※	3	1	1	1	6
M I C E 推 進 部	4	1	2	3	1	1 1
魅 力 創 造 部	3	5	4	6	1	1 9
合 計	7	9	7	1 0	3	3 6

※ 企画総務部長は常務理事の事務取扱

5 事業の実施状況

広島観光コンベンションビューローは、グローバル MICE 都市にふさわしい MICE の振興及びインバウンドをはじめとする観光の振興に係る施策をより積極的かつ機動的に推進している。

新型コロナ禍により、観光業界をはじめとする地域経済はかつてない厳しい状況に直面したが、令和 6 年の訪日外客数は 3, 6 0 0 万人を超え、訪日外国人旅行消費額も 8 兆円を上回り、いずれも過去最高を記録するなど新型コロナ禍前を上回る回復を見せた。

こうした中、令和 6 年度においては、MICE や国内外の観光の需要に迅速かつ的確に対応するとともに、来広された方々の満足度を高め、関係人口・交流人口を増やし、当ビューローが持つ強みや独自性を活かしながら、様々な分野で多彩な事業を積極的に展開した。

【公益目的事業】

I MICE 振興事業

1 情報収集事業

(1) MICE 関連機関からの情報収集

国際会議協会（ICCA）や MPI(Meeting Professionals International)、一般社団法人日本コンgres・コンベンション・ビューロー（以下「JCCB」という。）及び独立行政法人国際観光振興機構（以下「JNTO」という。）等の情報を活用し、国際会議はもとよりインセンティブ旅行を含む MICE の誘致活動を行った。

- ・ 国際会議協会（ICCA）
国際会議やイベントを主催する約100か国以上、1,000以上の団体が加盟する国際的な産業団体で、国際会議等の促進を図るため、国際会議の開催状況を収集・発信している。
- ・ MPI（Meeting Professionals International）
インセンティブ旅行誘致に関連する MICE 専門家が多く加入している国際非営利団体で、講演会など教育プログラムを提供し業界の発展に寄与している。
- ・ 一般社団法人日本コンgres・コンベンション・ビューロー（JCCB）
日本のコンベンションを振興させることを目的に、全国各地の自治体、コンベンションビューロー、会議施設、宿泊施設、旅行会社などの団体・企業が一体となって、会員相互間の連携や国際会議の誘致促進など各種事業を実施している。
- ・ 独立行政法人国際観光振興機構（JNTO）
訪日外国人旅行者の誘致に取り組んできた日本の公的な専門機関で、日本への外国人の訪日旅行のプロモーション等や、国際コンベンションの開催地としての日本の魅力を海外で宣伝し、誘致及び主催者への会議開催を支援している。

(2) 顧客管理システムの運用

コンベンション調査や MICE 関連機関等から収集した学会等の情報を蓄積する顧客管理システムを活用し、効率的に誘致・支援活動を行った。

2 MICE の誘致・支援事業

MICE 主催者に対して広島での PR や各種の誘致・支援を行い、広島での MICE 開催を促進した。

○令和6年度 MICE 開催状況

区分	国際会議	国内会議	インセンティブ旅行	合計
MICE 件数	42件	187件	8件	237件
参加者延べ人数	58,340人	119,652人	1,032人	179,024人

(1) 誘致活動の実施

ア グローバル MICE 強化事業

(ア) 会議等誘致活動助成

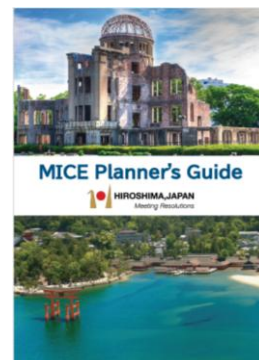
海外で国際会議の主催者が行うロビー活動などの経費を助成することにより、広島への誘致活動を促進した。

・助成件数 1 件

(イ) 誘致ツールの作成

会議開催の誘致・支援活動を充実させるため、MICE 施設の詳しい情報やユニークベニュー等を紹介した MICE プランナーズガイドについて、表紙やフォント等の改訂を行った。

・作成部数 300 部



(ウ) 誘致活動用動画の作成

誘致活動を促進するため、商談会等で使用する広島の主要観光施設やG7広島サミット会場等の MICE 施設を紹介する動画を作成した。

(エ) グローバル MICE 都市・都市力強化対策本部への参加

令和6年度に当該会議は行われなかったが、観光庁と各グローバル MICE 都市とのオンラインによる協議が個別に行われた。

(オ) 国際会議誘致・開催支援説明会の開催

広島大学・広島市との共催により、将来国際会議を主催する可能性のある広島県内の大学の教職員等に対し、国際会議誘致・開催支援説明会を開催した。

・開催日 令和6年9月28日(土)

・場所 ヒルトン広島(広島市中区)

・内容 国際会議経験者による講演や懇談会などによる開催ノウハウや当ビューローの支援等を紹介するとともに、国際会議のレセプションを模した交流会を行った。

・参加者数 109 人



イ 個別誘致活動の実施

(ア) 首都圏等での活動

主として、首都圏に本部を置く団体、学術会議本部、企業等に誘致活動を行った。

・訪問件数 133 件

(イ) 広島県内での活動

県内の大学及び各教育機関、各種企業・団体等に対し、誘致活動を行った。

・訪問件数 288 件

ウ 海外 MICE 専門見本市における誘致活動

(ア) 「IMEX Frankfurt 2024」への出展

- ・開催期間 令和6年5月14日(火)～16日(木)
- ・場 所 ドイツ フランクフルト
- ・参加者数 バイヤー 4, 216人
- ・出展団体数 約3, 100団体
- ・来場者数 約12, 000人
- ・商談件数 27件
(国際会議5件、インセンティブ旅行13件、その他9件)



(イ) 「IMEX America 2024」への出展

- ・開催期間 令和6年10月8日(火)～10日(木)
- ・場 所 アメリカ ラスベガス
- ・参加者数 バイヤー 5, 758人
- ・出展団体数 約3, 500団体
- ・来場者数 約15, 800人
- ・商談件数 21件
(国際会議5件、インセンティブ旅行6件、その他10件)



(ウ) 「IBTM World 2024」への出展

- ・開催期間 令和6年11月19日(火)～21日(木)
- ・場 所 スペイン バルセロナ
- ・参加者数 バイヤー 2, 528人
- ・出展団体数 2, 350団体
- ・来場者数 約12, 000人
- ・商談件数 40件
(国際会議10件、インセンティブ旅行28件、その他2件)



エ 海外インセンティブ旅行誘致活動

「インセンティブ旅行商談会(台湾)」への出展及び個別誘致活動

- ・開催日 令和6年9月4日(水)
(個別誘致活動 9月3日(火)、5日(木)、6日(金))
- ・場 所 台湾 台北市
- ・参加者数 バイヤー 29社、出展者 25団体
- ・商談件数 商談会 6件、個別誘致活動 11件

オ 国際 MICE エキスポ（IME2025）への出展

国内唯一の MICE 総合見本市・トレードショーである国際 MICE エキスポに出展し、MICE 開催の決定権を有するキーパーソンなどに対して、広島での開催を働きかけた。

- ・開催日 令和7年2月13日(木)
- ・場所 東京国際フォーラム(東京都)
- ・参加者数 バイヤー 507人
出展者 80団体
- ・商談件数 18件
(国際会議9件、国内会議4件、インセンティブ旅行2件、その他3件)



カ キーパーソンの視察受入

MICE 開催の意向を有するキーパーソンの視察受入を行い、MICE 施設、観光資源、受入態勢等、広島の魅力を紹介・案内することにより、広島での開催を働きかけた。

- ・視察受入件数 4件（広島開催決定1件、商談中3件）

キ 広島産学公連携 MICE 推進協議会の運営

「広島産学公連携 MICE 推進協議会」及び同協議会内に設置する「インセンティブ部会」を運営し、広島における MICE 誘致を推進した。

- (ア) 広島産学公連携 MICE 推進協議会
開催回数 2回
(うち1回は、「SDGsを中心としたコンベンション主催者のニーズとその対応策について」の講演を併せて実施した。)
- (イ) 同協議会 インセンティブ部会
開催回数 3回



ク 中国・四国地区コンベンション推進協議会への参画

中国・四国地区のコンベンション推進機関15団体で構成する中国・四国地区コンベンション推進協議会において、コンベンションに関する情報の収集・交換を行った。

また、同協議会が主催するコンベンション誘致懇談会に出展し、MICE 主催者等に宣伝・誘致活動を行った。

- (ア) 総会への参加
 - ・開催日 令和6年7月11日(木)
 - ・場所 山口県旧県会議事堂(山口市)
 - ・協議事項 令和5年度事業報告・決算及び令和6年度事業計画・予算について等
 - ・参加団体数 14団体

(イ) コンベンション誘致懇談会への出展

- ・開催日 令和6年12月4日(水)
- ・会場 ベルサール三田(東京都)
- ・参加者数 出展者 13団体
バイヤー 60人
- ・商談件数 21件
(国際会議8件、国内会議2件、
インセンティブ旅行3件、その他8件)



(2) 支援活動の実施

ア コンベンション誘致助成事業

コンベンション主催者に対し、開催経費の一部を助成することにより、広島での開催を促進した。

- ・助成件数 17件
- ・助成総額 3,525万円

会議名	開催期間	現地参加者数 (うち外国人)	リモート参加者数 (うち外国人)	助成額
World Wide Web Consortium(W3C) Advisory Committee (AC) Meeting 2024	令和6年 4月8日(月) ～9日(火)	70人 (50人)	30人 (20人)	25万円
SPC Global Forum 2024 spring	4月21日(日) ～23日(火)	690人 (40人)	—	160万円
第20回国際ケイ素化学シンポジウム/第9回アジアケイ素シンポジウム (ISOS-20/ASiS-9)	5月12日(日) ～17日(金)	407人 (159人)	—	300万円
第97回日本産業衛生学会	5月22日(水) ～25日(土)	4,530人 (30人)	874人 (—)	300万円
第15回国際カイアシ類会議	6月2日(日) ～7日(金)	189人 (122人)	24人 (21人)	30万円
第36回日本肝胆膵外科学会 学術集会	6月28日(金) ～29日(土)	2,045人 (152人)	71人 (—)	300万円
第3回環境化学物質合同大会 (第32回環境化学討論会、 第28回日本環境毒性学会 研究発表会)	7月2日(火) ～5日(金)	933人 (10人)	—	300万円
第21回「次世代の太陽光 発電システム」シンポジウム (第4回日本太陽光発電学会 学術講演会)	7月11日(木) ～12日(金)	258人 (10人)	20人 (—)	75万円
第25回日本検査血液学会 学術集会	7月20日(土) ～21日(日)	1,539人 (8人)	1,424人 (—)	300万円

会議名	開催期間	現地参加者数 (うち外国人)	リモート参加者数 (うち外国人)	助成額
第24回太陽エネルギーの 光化学的変換・貯蔵に関する 国際会議(IPS24)／ 人工光合成国際会議(ICARP) 2024	7月28日(日) ～8月2日(金)	403人 (123人)	—	300万円
音楽教育の会 第68回全国大会	8月12日(月) ～14日(水)	933人 (—)	—	150万円
第23回情報科学技術 フォーラム FIT 2024	9月4日(水) ～6日(金)	1,053人 (1人)	1,278人 (3人)	300万円
第30回国際HPH カンファレンス	11月6日(水) ～8日(金)	811人 (544人)	—	300万円
アジア固体素子回路会議 2024 (A-SSCC 2024)	11月18日(月) ～21日(木)	504人 (375人)	87人 (2人)	300万円
国際ゼニゴケワークショップ 2024	11月18日(月) ～21日(木)	105人 (36人)	87人 (38人)	25万円
環境法に関する国際会議 及び、第29回ステッソン 国際環境模擬裁判競演 大会・東アジアラウンド (ICEL&EARR)	12月18日(水) ～21日(土)	208人 (68人)	—	60万円
第58回日本臨床腎移植学会	令和7年 2月6日(木) ～8日(土)	1,079人 (4人)	—	300万円

イ コンベンション開催準備資金貸付事業

コンベンション主催者に対し、開催に必要な準備資金の貸付を行うことにより、広島での開催を促進することとしているが、申請はなかった。

・貸付限度額：国際会議300万円、国内会議200万円

ウ 大規模会議等への支援

大規模会議等に対して、伝統芸能等の提供、シャトルバス等の運行助成、エクスカーション助成、託児サービス助成、広島観光親善大使や外国語ボランティアガイドの派遣、歓迎用看板等の掲出及び記念品等の提供等を行い、参加者に対し歓迎の意を表した。

(ア) レセプション等における伝統芸能等の提供	11件
(イ) シャトルバス等の運行助成	10件
(ウ) エクスカーション助成	3件
(エ) 託児サービス助成	3件
(オ) 広島観光親善大使の派遣	1件
(カ) 外国語ボランティアガイドの派遣	3件
(キ) 歓迎用看板等の掲出	8件
(ク) 記念品等の提供・コンGRESバッグ作成	28,000枚
(ケ) 広島市長メッセージの提供	6件
(コ) 広島市平和記念資料館常設展示料金免除	33件



伝統芸能等の提供



広島駅の歓迎用看板

3 広報・宣伝事業

(1) 機関紙「ひろしま観光コンベンション」の発行

コンベンションの開催やポストコンベンション情報、観光情報、ビューローの活動状況等を掲載した機関紙「ひろしま観光コンベンション」を発行し、MICE 主催者や観光事業者等へ情報提供を行った。

号数	発行月	発行部数
第135号	令和6年 7月	7,200部
第136号	令和6年10月	7,200部
第137号	令和7年 1月	7,200部
第138号	令和7年 4月	7,200部

(2) ホームページの運用

ア MICE 施設の情報や MICE の開催情報等を主催者等へ提供した。

- ・アドレス <https://www.hiroshimacvb.jp/>
- ・訪問者数 148,593人
- ・ページビュー数 306,200ページビュー

イ コンベンションカレンダーの更新

広島で開催予定の会議等をまとめたカレンダーを3か月ごとに更新し、ホームページ上で公開した。

4 調査・企画事業

(1) 経済波及効果調査の実施

コンベンション主催者及び参加者に対し支出に関するアンケート調査を行い、コンベンション開催に伴う経済波及効果を算出した。

(令和6年度経済波及効果額)

総支出額	経済波及効果額	経済波及倍率
149億4,880万円	233億6,820万円	1.56倍

算定は、参加者1人当たりの支出額（主催者の支出額を含む。過去5か年平均）8万3,982円及び広島市産業連関表により算定した、その経済波及効果額13万1,282円のそれぞれの額に、令和6年度コンベンション延べ参加者数17万8千人を乗じた額としている。

(2) 観光・コンベンションセミナーの開催

観光及びコンベンションに関する知識・ノウハウの習得、接遇能力の向上を図るため、広島商工会議所との共催により、コンベンション・観光関連団体、企業を対象としたセミナーを開催した。

- ・開催日 令和7年2月12日（水）
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル広島（広島市中区）
- ・主催 広島観光コンベンションビューロー、広島商工会議所
- ・内容

テーマ 「インバウンドの最新動向と対応」

増加の一途を辿るインバウンドの最新動向や、更なるビジネスチャンスの拡大を図るための、具体的な対応策が紹介された。

- 講師 (株)やまところ 代表取締役 村山 慶輔 氏
- ・参加者数 114人



Ⅱ 観光振興事業

1 観光客の受入態勢整備事業

(1) 食の多様化に対応できる飲食店の増強

観光客の食に対する満足度向上を図るため、飲食店におけるベジタリアンやハラルなど食の多様化への対応の推進に取り組んだ。

ア セミナー及び店舗視察の開催

「食の多様化セミナー ヴィーガン／ベジタリアン対応の概論と対応店舗の視察」の開催

- ・開催期間 令和7年2月13日（木）～14日（金）
- ・場 所 広島観光コンベンションビューロー（広島市中区）
市内対応飲食店の視察（中町エリア・平和記念公園周辺エリア／広島市中区）
- ・講 師 ひろしま通訳・ガイド協会 津山 睦美氏
- ・参加者数 13日（木）29人、14日（金）18人（延べ47人）



セミナー



店舗視察

イ 飲食店向け展示商談会への出展

(ア) 「アクト中食 FOOD&BEVERAGE 2024 春」展への出展

- ・開催日 令和6年4月10日（水）
- ・場 所 広島市中小企業会館（広島市西区）
- ・展示内容 ベジタリアン対応食材の展示・資料配布、試食の実施など
- ・来場者数 925人



(イ) 「オタフクソース お好み焼提案会」 への出展

- ・ 開催期間 令和6年6月18日（火）～19日（水）
- ・ 場 所 広島市中小企業会館（広島市西区）
- ・ 展示内容 ベジタリアン対応食材の展示・資料配布、試食の実施など
- ・ 来場者数 2,040人



(ウ) 「アクト中食 FOOD&BEVERAGE 2024秋」 展への出展

- ・ 開催期間 令和6年9月3日（火）～4日（水）
- ・ 場 所 広島県立広島産業会館（広島市南区）
- ・ 展示内容 ベジタリアン対応食材の展示・資料配布、試食の実施など
- ・ 来場者数 1,463人



ウ 【新規】 専門家による飲食店視察及び調査

専門家の視察により既存店舗の取組状況を調査し新規開拓を行うとともに、既存取組店には助言による磨き上げを行い、対応可能な飲食店の拡充を図った。

調査結果はデジタルマップほかに反映するほか、中国運輸局・中国経済連合会と情報共有し、情報の拡充と周知を図った。

- ・ 調査期間 令和6年10月～12月
- ・ 新規開拓件数 20店

エ ベジタリアン及びムスリム対応可能な飲食店のデジタルマップの PR

「ようこそ広島へ！観光ガイドマップ」への QR コード掲載などにより、デジタルマップの PR を行った。

- ・リンク先

日本語版

[https://www.hiroshimacvb.jp/tourism/
restaurants-map-for-vegetarians](https://www.hiroshimacvb.jp/tourism/restaurants-map-for-vegetarians)

英語版

[https://www.hiroshimacvb.jp/en/tourism/
restaurants-map-for-vegetarians](https://www.hiroshimacvb.jp/en/tourism/restaurants-map-for-vegetarians)

- ・閲覧数 約 67,000 回



(2) ひろたびプランナーの運営

観光客のニーズに沿った周遊提案を行い、観光客の満足度の向上や滞在時間の延長等を図るため、「旅の提案」機能を持つ観光情報サイト「ひろたびプランナー」を運用した。

(3) オール広島観光コミュニティの開催

観光事業者の各種事業の取組を強化するため、ニーズに合った人的交流と知識を深める場を提供し、新たなビジネスの創造を支援した。

- ・登録者数 391人

ア みんなでもりあげる会の実施

観光商品の開発における知識の涵養を図るためのセミナー及び情報交換会を開催した。

【開催実績】

開催日	内容	参加者数
令和7年 2月 7日(金)	セミナー 観光・旅行業界初心者の創業支援セミナー 「創業のヒント・販路について学ぼう！」 講師：独立行政法人中小企業基盤整備機構 関東本部 中小企業アドバイザー 川端 祥司氏	対面参加 20人 オンライン参加 17人 ※
2月20日(木)	中国運輸局「令和7年度事業説明会」 (オンライン)	65人 ※

※オール広島観光コミュニティ登録者以外の参加者を含む。

イ もっと広島を知る会の実施

観光施設や広島の歴史等の知識を深めるための現地見学会やセミナーを開催した。

【開催実績】

開催日	内容	参加者数
令和6年 4月12日(金)	広島市現代美術館特別展 「崇高さに関する抽象的な覚書展」鑑賞会	8人※
4月13日(土)	ひろしま美術館特別展 「フィンランドのライフスタイル展」鑑賞会	11人※
4月19日(金)	広島県立美術館特別展 「ブルターニュの光と風展」鑑賞会	45人※
5月22日(水)	瀬戸内海汽船「広島ベイクルーズ銀河（ランチクルーズ）」 乗船会	23人
6月19日(水)	「ひろしま神楽定期公演」勉強会・鑑賞会	15人
7月 9日(火)	「やまだ屋おおのファクトリー」 工場見学・手焼き体験	16人
7月11日(木)	ひろしま美術館特別展 「宮城県美術館コレクション絵本のひみつ展」鑑賞会	14人※
7月24日(水)	広島市現代美術館特別展 「遠距離現在 Universal/Remote 展」鑑賞会	8人※
9月 6日(金)	ひろしま美術館特別展 「日本画の名作展大観と春草から杉山寧を中心に展」鑑賞会	22人※
9月10日(火)	現地見学会 「広島市下水道局大州雨水貯留池」	18人
10月11日(金)	広島県立美術館特別展 「近代日本画の真髄 児玉希望一千変万化、驚異の筆力展」 鑑賞会	41人※
10月17日(木)	広島市現代美術館特別展 「ティンティン・ウリア：共通するものごと展」鑑賞会	4人※
11月15日(金)	ひろしま美術館特別展 「ジパング 平成を駆け抜けた現代アーティストたち」鑑賞会	12人※
11月29日(金)	呉現地見学会 瀬戸内海汽船 SEA PASEO 乗船（広島港～呉港）、 株式会社三宅本店千福工場見学、有限会社バンカーサプライ タ呉クルーズ乗船	18人
令和7年 1月11日(土)	ひろしま美術館特別展 「オディロン・ルドン—光の夢、影の輝き展」鑑賞会	27人※

開催日	内容	参加者数
1月21日(火)	広島市現代美術館コレクション展 2024-Ⅲ「ハイライト＋リレーションズ [ゲストアーティスト：西島大介]」／「原田裕規：ホーム・ポート展」鑑賞会	22人※
2月10日(月)	広島交響楽団 勉強会・意見交換会	18人
2月15日(土)	広島交響楽団演奏会「第448回定期演奏会」鑑賞会①	7人
2月28日(金)	広島交響楽団演奏会「シン・ディスカバリー・シリーズ《ふたりのヴォルフガング Mozart & Korngold》第4回」鑑賞会②	4人
3月 6日(木)	広島市現代美術館特別展「Perfume COSTUME MUSEUM 展」鑑賞会	20人※

※オール広島観光コミュニティ登録者以外の参加者を含む。



観光・旅行業界初心者の創業支援セミナー



やまだ屋おおのファクトリー工場見学

2 観光資源整備・開発事業

(1) 広島市観光振興ネットワーク会議の開催

広島市及び周辺地域の観光振興に関して情報共有や情報交換を行い、観光関係者の連携を図った。

- ・開催日 令和6年4月26日(金)
- ・場所 広島商工会議所(広島市中区)
- ・出席者数 18名

(2) 広島湾ナイトクルージングの実施

船舶事業者等で構成する実行委員会の事務局として、広島湾一帯を新たな観光ゾーンとして定着させるため、「広島湾ナイトクルージング」を実施した。

- ・実施期間 令和6年7月13日(土)～9月30日(月)
- ・航路数 6航路
- ・乗船者数 9,605人



(3) 観光プロダクトの開発

観光客の満足度の向上や滞在時間の延長等を図るため、観光事業者による持続性のある観光プロダクトの開発や自走化の支援を行った。

ア 新たな創造の支援

新たに観光プロダクトの開発を検討する起業家の掘り起こしを行うとともに、新規の観光プロダクトの展開を支援した。

(ア) 事業計画作成に対する支援

実施日	案件名	支援内容
令和6年 4月～ 令和7年 3月	中国新聞 SELECT 「道草あっちこっち」への寄稿	記事寄稿（毎月1回）
令和6年 4月24日（水） ～25日（木）	「観光事業者プレゼンテーション・デイズ （オンライン）」の開催	観光事業者の商品やサービスの紹介 ・参加社数：11社 ・視聴申込者数：25人
5月14日（火） 6月11日（火） 6月15日（土）	宮島山伏修行体験の インバウンド向け対応の支援	商品造成の支援 ・オンライン説明会の開催 ・体験会への同行
6月 6日（木）	広島県立美術館「児玉希望展」（10月） におけるインバウンド対応の支援	外国人観光客向け情報発信方法の助言
6月12日（水）	宮島グリーンスローモビリティ事業への支援	事業実施方法への助言
6月14日（金）	呉市観光コンテンツ創出事業補助金 選定委員会への出席	審査員

実施日	案件名	支援内容
7月 2日 (火)	広島交響楽団のインバウンド対応の支援	外国人観光客向け情報発信方法の助言
7月11日 (木)	広島市シニア大学講座での講義 「広島の旅先～道草あっちこっち～」	講師
10月 8日 (火)	「せとうち江田島エリア周遊観光活性化事業」 モニターツアーへの参加	実施内容への提言
10月21日 (月)	広島港（宇品）における クルーズ旅客二次輸送実証へのモニター参加	実証内容への提言
12月17日 (火)	日本航空 世羅町 FAM ツアーへの参加	実施内容への提言
12月17日 (火)	観光プロダクト開発プラットフォーム (HYPP) 発表会への出席	審査及び助言
令和7年 2月18日 (火)	広島城三の丸商業施設内 「広島城 射楽」のモニター参加	実施内容への提言
2月25日 (火)	呉市観光コンテンツ創出事業成果発表会 への参加	講評及び助言
2月27日 (木) 3月18日 (火)	広島キャッシュレス推進プロジェクトへの出席	オブザーバー

(イ) 実践の場の提供

観光プロダクトの販売を目指す事業者に対し、観光客等を想定した試行を行う実践の場を提供するとともに、実施内容、販売手法の振り返りを行い、改善を促すなど商品化に向けた助言を行った。

- ・開催日 令和6年10月21日 (月)
- ・場 所 広島駅北口1階 広島グリーンスクエア (広島市南区)
- ・参加者数 5事業者

事業者名	実施内容
人形の藤娘	人形衣装生地での布兜づくり
ナミダワークス	真鍮アクセサリーづくり
アトリエ ラヴィータ	書道と漢字ネイル体験
データワークス	友禅紙を使用した折鶴制作
ハンドワークス レナイン	食品サンプルづくり



会場の様子



書道体験の様子

(ウ) 観光系展示会見本市への出展経費の助成

新商品の販路開拓を目指す観光関連事業者に対し、観光系展示会見本市への出展に係る経費の一部を助成した。

- ・助成件数 1 件（3 事業者による共同出展）

イ 観光事業者の商品情報の発信

各観光事業者の商品の認知度を高めるため、当ビューローのネットワークを活用して旅マエや旅ナカにおける情報発信を強化した。

(ア) ツーリズム EXPO ジャパン 2024 への出展

世界最大級の観光博「ツーリズム EXPO ジャパン 2024」にブース出展し、国内旅行会社との商談を行うとともに、一般入場者に対し観光プロダクトや広島島の観光資源の PR を行った。

- ・開催期間 令和6年9月26日（木）～29日（日）
- ・場 所 東京ビッグサイト（東京都）
- ・商談件数 21 件（国内旅行会社）
- ・来場者数 182,934 人



旅行会社等との商談の様子



出展ブースでの観光 PR

(イ) JNTO を通じた海外への情報発信

JNTO の現地事務所から当地の旅行会社などに 7 件の情報発信を行った。

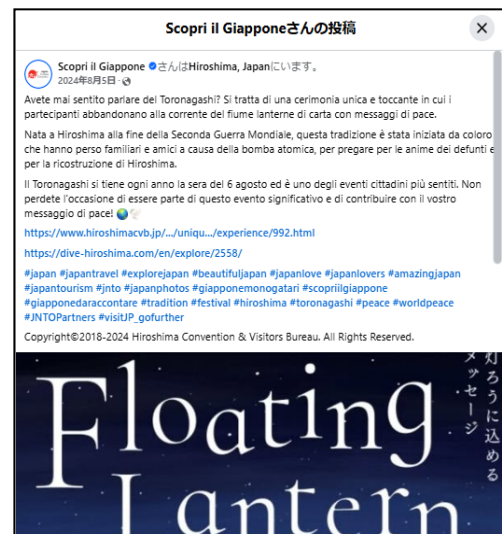
【情報発信された内容】

投稿日	投稿内容	現地発信日	発信事務所等(SNS 種類)
令和6年 2月 9日(金)	「静と動の広島」、 「広島お好み焼の世界」 (動画)	5月16日(木)	JNTO (Instagram ストーリー) ※投稿後24時間のみ表示
3月 1日(金)	「エディオンピーススウィング 広島」まちなかの新サッカー スタジアムがオープン！	4月12日(金)	フランクフルト事務所 (Facebook)
3月26日(火)	ひろしま神楽定期公演 (令和6年度分)	4月24日(水)	トロント事務所(X)
		6月27日(木)	フランクフルト事務所 (Instagram)
		7月 5日(金)	パリ事務所(Instagram)

投稿日	投稿内容	現地発信日	発信事務所等(SNS 種類)
5月10日(金)	ひろしま神楽 (動画)	7月 5日(金)	パリ事務所 (Instagram)
6月 7日(金)	広島みなと 夢 花火大会	7月11日(木)	マニラ事務所 (Facebook)
		7月21日(日)	マドリッド事務所 (Instagram)
7月11日(木)	ピースメッセージ とうろう流し	7月16日(火)	パリ事務所 (ホームページ)
		8月 1日(木)	パリ事務所 (Facebook)
		8月 2日(金)	パリ事務所 (Instagram)
		8月 2日(金)	メキシコ事務所 (Instagram) (Facebook)
		8月 5日(月)	ローマ事務所 (Instagram)
		9月 6日(金)	フランクフルト事務所 (Facebook)
令和7年 1月20日(月)	ユネスコの無形文化遺産 「伝統的酒造り」 ～有名銘柄が集まる広島 西条の「酒蔵通り」～	令和7年 2月 6日(木)	ローマ事務所 (Instagram)



JNTO スペイン (マドリッド) 事務所の Instagram
 (「夢」の火花が、広島の夜空に。5年越し、待ち望んだ再開。)



JNTO イタリア (ローマ) 事務所の Facebook
 (ピースメッセージとうろう流し)

(ウ) JNTO「縦型ショート動画の制作支援・収集」事業への参加

JNTO のYouTubeチャンネルに、各地域の縦型ショート動画を掲載して魅力を発信する事業に参加し、海外へ広島をPRする動画の発信を行った。

- ・タイトル「From Sea to Table: Discover Japan's #1 Hiroshima Oysters」

(カキの水揚げ体験)

「3 Chill Spots & Yummies around Hiroshima Peace Memorial Park」

(広島平和記念公園周辺のゆったりスポット&おいしいもの紹介)

- ・再生回数 791回



カキの水揚げ体験



広島平和記念公園周辺の
ゆったりスポット&おいしいもの紹介

3 観光宣伝・誘致活動推進事業

(1) 観光客誘致プロモーション活動

ア 国内観光客への宣伝・誘致活動

事業名	時期	場所
ツーリズム EXPO ジャパン 2024 への出展 (来場者数 182,934人)	令和6年 9月26日(木) ～29日(日)	東京都
宮島・広島・岩国・呉・廿日市共催首都圏観光宣伝隊 への参加 (訪問件数 39件)	12月 3日(火) ～ 5日(木)	東京都

イ 外国人観光客への宣伝・誘致活動

各種商談会、フォーラム等に参加し、訪日旅行取扱旅行会社を中心にプロモーション活動を行った。

事業名	時期	場所
JNTO インバウンド旅行振興フォーラムへの参加	令和6年 9月 4日(水) ～ 6日(金)	東京都
VISIT JAPAN トラベル&MICE マート2024への出展 (商談件数33件)	9月26日(木) ～28日(土)	東京都
【新規】 OTM2025 (Outbound Travel Mart) への出展 (問い合わせ件数約750件)	令和7年 1月30日(木) ～2月 1日(土)	インド ムンバイ



JNTO インバウンド旅行振興フォーラム



宮島・広島・岩国・呉・廿日市共催
首都圏観光宣伝隊



VISIT JAPAN トラベル&MICE マート2024



OTM 2025

また、JNTO のローマ、ロンドン、マドリードなど 11 の海外事務所を情報拠点として活用するとともに、各種旅行博において、観光ガイドマップ等を現地の旅行会社や一般消費者へ配布し、広島のパ R を行った。

【JNTO 海外事務所への観光ガイドマップ配布実績】

JNTO 海外事務所	ようこそ！広島へ		きんさいひろしま (英語)
	言語	配布部数	配布部数
ジャカルタ事務所	英語	500部	—
バンコク事務所	タイ語	1000部	—
ニューヨーク事務所	英語	2000部	—
ロサンゼルス事務所	英語	2000部	—
トロント事務所	フランス語	3000部	1000部
ローマ事務所	イタリア語	9000部	—
ロンドン事務所	英語	6000部	—
マドリード事務所	スペイン語	4000部	—
フランクフルト事務所	ドイツ語	4000部	—
ストックホルム事務所	英語	3000部	—
ドバイ事務所	英語	2000部	—

【旅行博への観光ガイドマップなど配布実績】

旅行博名	ようこそ！広島へ		きんさいひろしま (英語)	その他
	言語	配布部数	配布部数	
Vietnam International Travel Mart HA NOI 2024 (ハノイ)	—	—	—	動画提供
International Travel Expo Ho Chi Minh City 2024 (ホーチミン)	—	—	—	動画提供
観光庁・JNTO 主催 日仏観光イベント (パリ)	英語	6000部	—	—
OECD 閣僚理事会 会議前カンファレンスセンター (パリ)				
外務省主催 OECD 閣僚理事会 議長国レセプション (パリ)				
ジャパンパレード (ニューヨーク)	英語	6000部	—	—
Japan Travel Fair 2024 (ジャカルタ)	—	—	1000部	—
MATTA Fair September 2024 (クアラルンプール)	—	—	500部	—
NATAS Holidays 2024 (シンガポール)	—	—	500部	—

旅行博名	ようこそ！広島へ		きんさいひろしま (英語)	その他
	言語	配布部数	配布部数	
Visit Japan FIT Fair #16. (バンコク)	タイ語	50部	100部	—
訪日旅行フェア 「Japan Travel Fair 2025」 (マニラ)	—	—	100部	—

※「ようこそ！広島へ」… 着地型パンフレット(広島を周遊してもらうことを目的としたパンフレット)
「きんさい ひろしま」… 発地型パンフレット(広島へ来てもらうことを目的としたパンフレット)

ウ 【新規】旅行会社招聘事業（FAM）ツアー受入

広島で旅行会社やメディア等の招請事業（FAM ツアー）が実施される際、広島に関する商品造成及び情報発信への意欲喚起や働きかけを行うため、コンテンツの提案やツアーの同行などを行った。

招聘事業の主催者名等	時期	場所
JR 西日本 DISCOVER WEST 連携協議会 クラブツーリズム(株)の旅行商品造成担当者：5名	令和6年 10月 9日(水) ～10日(木)	広島市
広島県港湾振興課 クルーズ会社及び旅行会社のクルーズ担当者：2名	11月21日(木)	広島市
JNTO メキシコ事務所 メキシコ現地旅行会社4名ほか JNTO 職員1名、 通訳ガイド1名	令和7年 1月22日(水) ～23日(木)	広島市、東広島市、 廿日市市
JNTO ローマ事務所 在京イタリア人インフルエンサー1名	3月 1日(土) ～ 4日(火)	広島市、廿日市市、 安芸太田町ほか

エ SNS による情報発信

SNS を活用し、国内外へ最新情報を始めとする様々な情報を発信することにより、広島への観光客誘致を推進した。

- ・種類 X、Facebook、Instagram、YouTube
- ・総フォロワー数 13,715人

(2) 地域観光の推進

(観光情報を発信する祭り・イベント等への支援)

ア 湯の山温泉桜まつり

未開催

イ 令和6年度湯来温泉ホテルまつり

- ・開催期間 令和6年6月24日(月)～6月30日(日)
- ・場所 湯来交流体験センター(広島市佐伯区)
- ・実施主体 湯来温泉観光商工同業組合

(3) 観光宣伝物作成

来広観光客の滞在時間の延長を図るため、着地型パンフレット「ようこそ！広島へ観光ガイドマップ」の作成と、広島への観光客を誘致するため、発地型パンフレット「きんさいひろしま」の作成を行った。

また、観光客の利便性の向上及び作成経費の削減を図るため、パンフレットデータをスマートフォン等で閲覧できるようデジタル化を行った。

名称	言語	作成部数
ようこそ！広島へ観光ガイドマップ※	日本語	147,500部
	英語	103,800部
	ハングル	16,000部
	中国語(繁体字)	21,000部
	フランス語	4,800部
	スペイン語	4,800部
	ドイツ語	2,400部
	イタリア語	2,400部
きんさい ひろしま	日本語	2,000部
	英語	2,000部

※中国語(簡体字)・タイ語・ロシア語については、在庫で対応した。

(4) 親善交流

広島観光親善大使を含む訪問団を結成して広島市と相互交流のある都市を訪れ、行政・観光協会等関係機関への表敬訪問のほか、現地主要イベントへの参加及びメディアへの出演等を通じ観光PRを実施するとともに、親善訪問団の受入れを実施することにより、都市間の親善を深めた。

ア 親善訪問

名称	時期
第42回 北広島市親善訪問	令和6年9月 5日(木)～ 8日(日)
第41回 沖縄親善訪問	8月23日(金)～26日(月)
第 1回 東温市親善訪問	令和7年1月26日(日)～27日(月)

イ 親善訪問団受入

名称	時期
広島東洋カープ沖縄協力会	令和6年4月19日(金)
北広島市子ども大使	8月 5日(月)～ 6日(火)



北広島市親善訪問



沖縄親善訪問



広島東洋カープ沖縄協力会



北広島市子ども大使（平和記念公園見学）



北広島市子ども大使（宮島見学）

(5) 広島観光親善大使による観光宣伝活動

広島市の代表にふさわしい意欲あふれる観光親善大使による、観光関連事業における観光PRや、SNS等による情報発信を行い、広島への観光客誘致を推進した。

【派遣件数】 35件



新旧親善大使交代式



賛助会員優良従業員表彰式



親善大使大使Instagram



2024ゆかたできん祭



在阪スポーツ新聞社表敬訪問



首都圏観光宣伝隊

4 観光施設管理運営等事業

(1) 観光案内所の運営

ア 紙屋町シャレオ観光案内所の運営

広島市及びその周辺地域を訪れる観光客の利便性の向上を図るため、紙屋町シャレオ観光案内所[※]を、年中無休で運営した。

- ・ 運営時間 11:00～17:00
- ・ 案内件数 20,493件（うち外国人対応6,118件）

※紙屋町シャレオ観光案内所は、JNTO から、広域案内かつ常時英語対応可を要件とする「外国人観光案内所」カテゴリー2として認定されている。

イ 広島市観光案内所の総合的な運営支援

広島市が設置する観光案内所（5か所[※]）の機能向上と連携促進を図るため、運営支援を行った。

- ・ 情報共有による案内サービスの充実
- ・ 観光案内所スタッフ間の交流促進を図る連携促進会議の開催 など

※広島市観光案内所：広島駅総合案内所、広島バスセンター総合案内所、広島港総合案内所、平和記念公園レストハウス観光案内所、紙屋町シャレオ観光案内所

ウ 広島広域都市圏内の観光案内所等の連携強化

広島市、呉市など18市町の観光案内所等の連携を図り、情報交換会開催のほか、オンライン情報共有ツールを活用し、タイムリーな観光情報を共有することにより、観光客の利便性の向上や相互送客を図るなど、広域都市圏内での周遊促進に取り組んだ。

【連携市町】

広島市、呉市、竹原市、東広島市、廿日市市、江田島市、安芸太田町、北広島町、大崎上島町、世羅町、三次市、岩国市、柳井市、周防大島町、浜田市、美郷町、邑南町、川本町（18市町27観光案内所等）

(2) 来広観光客等動向調査

来広観光客の質的構成や動態をアンケート等により調査するとともに、広島市の観光情報に係る観光概況データを収集した。

ア 来広観光客アンケート調査

年4回（6月7日（金）、8月28日（水）、10月11日（金）、12月13日（金））、広島市を訪れた観光客を対象にアンケート調査を行った。（回収数867人）

イ 入込観光客調査

宿泊、観光施設及び交通機関等を対象に入込観光客調査を行った。（回収数107件）

(3) ひろしまライトアップ事業の運営その他

「広島祭委員会」、「ひろしまライトアップ事業実行委員会」の事務局分室を設置し、次の事業を開催することによりにぎわいを創出させ観光客誘致を推進した。

名称	主催	開催期間等	備考
2024 ひろしまフラワー フェスティバル	ひろしまフラワー フェスティバル実行委員会	令和6年 5月3日（金・祝） ～5日（日・祝）	5年振りのGWでの 通常開催 来場者数： 約181万6千人 （過去最高）
大文字まつり	広島祭委員会 高松神社大文字保存会 中国新聞社	5月25日（土） ～26日（日）	
七夕まつり	広島祭委員会 広島市商店街連合会、 中国新聞社	7月 1日（月） ～10日（水）	6商店街で実施
広島湾 ナイトクルージング	広島湾ナイトクルージング 実行委員会	7月13日（土） ～9月30日（月）	
2024 広島みなと 夢 花火大会	広島祭委員会 広島港まつり委員会 広島観光コンベンションビュー ロー 中国新聞社	7月27日（土）	5年振りの開催 打上時間の短縮 （60分⇒40分） 打上発数の縮小 （1万発⇒6,500発） 観客数：約45万人 （過去最高）
ピースメッセージ とうろう流し	広島祭委員会 広島市商店街連合会 中国新聞社	8月 6日（火）	とうろう： 約5,500基
広島城大菊花展	広島祭委員会 広島菊友会 広島市 中国新聞社	10月26日（土） ～11月10日（日）	来場者数： 約9万1千人 ※11月2日は荒天の ため中止
ひろしま ドリミネーション 2024	ひろしまライトアップ事業 実行委員会	11月15日（金） ～令和7年 1月 3日（金）	来場者数： 約74万9千人 （過去最高）



2024ひろしまフラワーフェスティバル



広島城大菊花展



2024広島みなと 夢 花火大会



ひろしまドリミネーション2024

(4) ホームページの運営

広島県と広島市が共同運営するひろしま公式観光サイト「Dive! Hiroshima」において、国内外へ最新情報を発信し広島への観光客誘致を推進した。

ひろしま公式観光サイト「Dive! Hiroshima」の概要

- ・運営主体 広島県（広島県観光連盟）・広島市
- ・対応言語 日本語／英語／フランス語／ドイツ語／中国語(繁体字、簡体字)／韓国語／タイ語
- ・情報掲載エリア 広島県全市町、山口県・島根県の一部(広島広域都市圏)、愛媛県の一部(広島県観光連盟会員)

- ・訪問者数 約524万人
- ・ページビュー数 約882万ページビュー

(5) フィルム・コミッション事業の運営

広島での映画、テレビドラマ等のロケ撮影の誘致・支援を行い、広島発の映像情報の発信などにより、広島のイメージアップを図るとともに、広島への観光客誘致を推進した。

ア ロケ撮影の誘致

映画監督、プロデューサー等の映像制作者が一堂に集う国内外のトレードショーや映画祭を面談の機会と捉え、映像制作者のアポイントを取って個別にロケ撮影誘致活動を行った。

名称	期間	場所	面談者数
JFC全国ロケ地フェア	令和6年 8月 9日 (金)	東京都	32人
	令和7年 1月23日 (木)		30人
釜山国際映画祭2024	令和6年10月 4日 (金) ～9日 (水)	韓国 釜山市	122人
東京国際映画祭・TIFFCOM2024	10月30日 (水) ～11月 1日 (金)	東京都	51人
広島国際映画祭2024	11月22日 (金) ～24日 (日)	広島市	20人

名称	期間	場所	面談者数
香港フィルマート2025	令和7年 3月17日(月) ～20日(木)	香港	58人

【実績】誘致件数 7件

(内訳：映画1件、ドキュメンタリー映画4件、テレビ番組1件、その他1件)



広島国際映画祭2024

イ ロケ撮影の支援

ロケ地情報の提供、施設の使用調整・許可申請手続、ボランティア・エキストラの募集、ロケハン同行・ロケ撮影立会等を行い、ロケ撮影を支援した。

区分	支援件数
映画	11件
テレビ（ドラマ・旅番組・情報番組等）	81件
WEB	56件
その他（プロモーションビデオ、雑誌、TVCM等）	98件
計	246件

※主な支援作品

- ・映画「シケモクとクズと花火と」（山岸謙太郎監督）
- ・ドキュメンタリー映画「The Book of Shadows」（Giuseppe Carrieri 監督）ほか



映画「シケモクとクズと花火と」
ロケ撮影風景



ドキュメンタリー映画
「The Book of Shadows」ロケ撮影風景

ウ ロケ撮影支援作品を活用したプロモーション活動・ロケ撮影環境の整備

広く国内外に対し、ロケ地マップや支援映画のメールマガジン等による情報発信等のプロモーション活動を行い、国内外からの観光客誘致を図るとともに、フィルム・コミッション事業に対する理解・協力の促進や関係者との連携を図り、ロケ撮影のしやすい環境づくりを行った。

(ア) 映画「TOUCH/タッチ」のPR

- ・広島国際映画祭でのジャパンプレミア上映及びバルタザール・コルマウクル監督招聘
- ・パネル展実施(市内14箇所)
- ・ロケ地見学会の開催



広島国際映画祭 監督招聘



パネル展

(イ) 広島国際映画祭でのPR

- ・広島に関連する3作品の上映及びゲストトークショーを開催
- ・広島フィルム・コミッションPRパネル等の展示



ゲストトークショー(迫田公介監督(左))



PRパネル展

エ 映像コンテンツ販売促進の支援

広島を題材に撮影された映像コンテンツの販売促進を支援した。

名称	期間	場所
香港フィルマート2025	令和7年 3月17日(月) ～20日(木)	香港

オ フィルム・コミッション間の連携

国際フィルムコミッショナーズ協会（AFCI）、アジア・フィルムコミッション・ネットワーク（AFCNet）、ジャパン・フィルムコミッション（JFC）、フィルム・コミッション中国ブロック会議に参加することなどにより、意見交換や情報収集に努めた。

また、他都市のフィルム・コミッション、自治体と連携するとともに JFC エリアマネージャーの一員としてロケ撮影誘致やロケ撮影支援等を行った。



JFC エリアマネージャー業務

(6) 観光宣伝物作成

着地型パンフレット「ようこそ！広島へ観光ガイドマップ」を作成し、広島市が設置する街角観光案内所「トラベルパル」及び「トラベルパル・インターナショナル」などで配布した。

名 称	言 語	作成部数
ようこそ！広島へ観光ガイドマップ※	日本語	37,500部
	英語	56,200部
	ハングル	2,000部
	中国語（繁体字）	1,500部
	フランス語	5,400部
	スペイン語	4,200部
	ドイツ語	2,400部
	イタリア語	2,400部

※中国語（簡体字）・タイ語・ロシア語については、在庫で対応した。

【その他】

I その他事業

1 賛助会員向け事業

(1) 会報の発行

当ビューローの活動状況等を掲載した会報「Monthly News」を発行し、賛助会員等へ情報提供を行った。（毎月400部）

(2) 優良従業員表彰及び賛助会員交流会

賛助会員の企業・団体に勤務する優秀な従業員を表彰し、観光振興事業及びコンベンション振興事業の健全な発展及び観光客への接遇向上を図った。

また、賛助会員同士の交流を深めるため、賛助会員交流会を開催した。

ア 優良従業員表彰式

- ・開催日 令和7年2月12日（水）
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル広島（広島市中区）
- ・受賞者数 32人（14企業・団体）

イ 賛助会員交流会

- ・開催日 令和7年2月12日（水）
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル広島（広島市中区）
- ・参加者数 86人



優良従業員表彰式



賛助会員交流会

2 職員の研修事業

JNTO等が主催する実務担当職員を対象とした研修会等に職員を参加させ、MICE誘致や開催ノウハウを習得させた。

また、職員のキャリア形成を支援する研修を実施した。

(1) JNTO等主催研修

ア JNTO MICE 中級者セミナー

- ・開催日 令和6年8月20日（火）
- ・場所 丸ビル7F・8Fホール&カンファレンススクエア（東京都）
- ・参加職員数 1人

イ 2024年度下期 JCCB 人材育成研修会

- ・開催期間 令和7年1月16日(木)～17日(金)
- ・場 所 JNTO (東京都)
- ・参加職員数 1人

ウ 国際観光コンベンションフォーラム2025 in 徳島

- ・開催期間 令和7年2月20日(木)～21日(金)
- ・場 所 四国大学交流プラザ (徳島市)
- ・参加職員数 1人

(2) キャリア形成支援研修

開催期間 令和7年2月4日(火)～5日(水)
場 所 広島観光コンベンションビューロー (広島市中区)
講 師 法政大学大学院政策創造研究科 教授 井上 善海 氏
テ ー マ 「タイムマネジメントと仕事の進め方改善講座」(4日)
「リーダーシップとマネジメント能力向上及びロジカルシンキング
(論理的思考)力向上講座」(5日)
参加職員数 25人

3 観光資源の維持管理

観光ライトアップ設備(14か所)、観光サイン(611基)及び「灯和の径」
(57灯)等の維持管理を行った。

【法人会計】

I 管理事業

1 基本研修事業

広島商工会議所が主催する新規採用職員研修に加え、新たに経理業務に従事する対象職員を受講させた。

(1) 新規採用職員研修

開 催 日 令和6年5月28日(火)、6月6日(木)
場 所 広島商工会議所 (広島市中区)
講 師 (株)SPEAKS 代表取締役 宮前 道子 氏(5月28日)
ビジネス ディベロップ サポート
代表 パッションクリエイター 大軽 俊史 氏(6月6日)
テ ー マ 「苦手意識を克服!話し方・プレゼンテーション講座」(5月28日)
「新人・若手社員に必要な社会人基礎力向上講座」(6月6日)
参加職員数 2人

(2) 新任経理担当者研修

開 催 日 令和6年4月11日(木)
場 所 広島商工会議所 (広島市中区)
講 師 (株)合同総研 税理士 石森 仁美 氏
テ ー マ 「経理業務基礎講座」
参加職員数 1人

(参考)

無償使用貸借資産

事業を実施するに当たり、広島市から無償使用貸借している資産は次のとおりである。

(令和7年3月31日現在)

名 称	所 在 地	区分	現 在 高
広島商工会議所	中区基町5番地2	建物	事務室等 580.172㎡

6 事業報告の附属明細書

記載すべき事項はない。

第2表 決算報告書

決 算 報 告 書
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

貸 借 対 照 表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
(1) 現金預金	54,660,889	62,046,438	△ 7,385,549
(2) 未収金	65,916	0	65,916
(3) 前払金	110,000	110,000	0
(4) 貯蔵品	59,630	127,329	△ 67,699
流動資産合計	54,896,435	62,283,767	△ 7,387,332
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	972,044,760	972,044,760	0
定期預金	5,755,240	5,755,240	0
基本財産合計	977,800,000	977,800,000	0
(2) 特定資産			
事務所移転等費用積立資産	10,355,735	0	10,355,735
特定資産合計	10,355,735	0	10,355,735
(3) その他固定資産			
車両運搬具	534,266	813,014	△ 278,748
什器備品	5	5	0
電話加入権	446,920	446,920	0
その他固定資産合計	981,191	1,259,939	△ 278,748
固定資産合計	989,136,926	979,059,939	10,076,987
資産合計	1,044,033,361	1,041,343,706	2,689,655
II 負債の部			
1 流動負債			
(1) 未払金	28,987,524	28,481,275	506,249
(2) 未払消費税等	2,999,700	2,714,100	285,600
(3) 前受金	132,000	426,000	△ 294,000
(4) 預り金	4,417,245	3,387,417	1,029,828
(5) 賞与引当金	15,384,459	12,145,221	3,239,238
流動負債合計	51,920,928	47,154,013	4,766,915
2 固定負債			
(1) 退職給付引当金	113,784,265	103,313,176	10,471,089
固定負債合計	113,784,265	103,313,176	10,471,089
負債合計	165,705,193	150,467,189	15,238,004
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
(1) 寄付金（広島市）	977,800,000	977,800,000	0
指定正味財産合計	977,800,000	977,800,000	0
（うち基本財産への充当額）	(977,800,000)	(977,800,000)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産			
（うち基本財産への充当額）	(0)	(0)	(0)
（うち特定資産への充当額）	(10,355,735)	(0)	(10,355,735)
正味財産合計	878,328,168	890,876,517	△ 12,548,349
負債及び正味財産合計	1,044,033,361	1,041,343,706	2,689,655

貸 借 対 照 表 内 訳 表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業 会 計	収益事業等 会 計	法人会計	内部取引等 消 去	合 計
I 資産の部					
1 流動資産					
(1) 現金預金	29,504,406	20,645,539	4,510,944		54,660,889
(2) 未収金	65,916				65,916
(3) 前払金	23,550		86,450		110,000
(4) 貯蔵品	44,070		15,560		59,630
流動資産合計	29,637,942	20,645,539	4,612,954	0	54,896,435
2 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	862,203,703	56,378,595	53,462,462		972,044,760
定期預金	5,104,897	333,805	316,538		5,755,240
基本財産合計	867,308,600	56,712,400	53,779,000	0	977,800,000
(2) 特定資産					
事務所移転等費用積立資産	10,355,735				10,355,735
特定資産合計	10,355,735	0	0	0	10,355,735
(3) その他固定資産					
車両運搬具	534,266				534,266
什器備品	5				5
電話加入権	393,290	22,346	31,284		446,920
その他固定資産合計	927,561	22,346	31,284	0	981,191
固定資産合計	878,591,896	56,734,746	53,810,284	0	989,136,926
資産合計	908,229,838	77,380,285	58,423,238	0	1,044,033,361
II 負債の部					
1 流動負債					
(1) 未払金	23,020,463	1,007,775	4,959,286		28,987,524
(2) 未払消費税等	2,721,900	277,800			2,999,700
(3) 前受金	132,000				132,000
(4) 預り金	3,793,127	97,245	526,873		4,417,245
(5) 賞与引当金	13,225,487	332,591	1,826,381		15,384,459
流動負債合計	42,892,977	1,715,411	7,312,540	0	51,920,928
2 固定負債					
(1) 退職給付引当金			113,784,265		113,784,265
固定負債合計	0	0	113,784,265	0	113,784,265
負債合計	42,892,977	1,715,411	121,096,805	0	165,705,193
III 正味財産の部					
1 指定正味財産					
(1) 寄付金（広島市）	867,308,600	56,712,400	53,779,000		977,800,000
指定正味財産合計	867,308,600	56,712,400	53,779,000	0	977,800,000
（うち基本財産への充当額）	(867,308,600)	(56,712,400)	(53,779,000)		(977,800,000)
（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	(0)		(0)
2 一般正味財産	△ 1,971,739	18,952,474	△ 116,452,567	0	△ 99,471,832
（うち基本財産への充当額）	(0)	(0)	(0)		(0)
（うち特定資産への充当額）	(10,355,735)	(0)	(0)		(10,355,735)
正味財産合計	865,336,861	75,664,874	△ 62,673,567	0	878,328,168
負債及び正味財産合計	908,229,838	77,380,285	58,423,238	0	1,044,033,361

正 味 財 産 増 減 計 算 書
(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	13,126,070	13,124,115	1,955	
② 受取会費				
賛助会費受取会費	11,387,500	11,180,000	207,500	
③ 事業収益	89,449,965	82,371,962	7,078,003	
広告事業収益	1,797,000	734,480	1,062,520	
観光親善大使派遣事業収益	358,500	410,500	△ 52,000	
広島市受託収益	87,294,465	81,226,982	6,067,483	
④ 受取負担金				
受取負担金	250,000	356,800	△ 106,800	
⑤ 受取補助金等	288,625,479	244,820,043	43,805,436	
受取国庫補助金	4,409,802	0	4,409,802	
受取広島市補助金	284,215,677	244,820,043	39,395,634	
⑥ 雑収益	44,756	216,206	△ 171,450	
受取利息	6,756	182	6,574	
雑収益	38,000	216,024	△ 178,024	
経常収益計	402,883,770	352,069,126	50,814,644	
(2) 経常費用				
① 事業費	357,707,642	312,888,288	44,819,354	
役員報酬	12,777,202	8,151,268	4,625,934	
給料手当等	187,929,140	166,161,880	21,767,260	
賞与引当金繰入額	13,558,078	10,841,971	2,716,107	
退職給付費用	308,400	308,400	0	
福利厚生費	34,387,664	31,242,411	3,145,253	
賃金	2,352,640	1,920,530	432,110	
報償費	1,171,064	1,373,362	△ 202,298	
普通旅費	7,684,246	5,606,977	2,077,269	
消耗品費等	4,625,767	5,585,268	△ 959,501	
燃料費	207,512	232,024	△ 24,512	
食糧費	2,302,750	1,007,691	1,295,059	
光熱水費	773,069	716,043	57,026	
修繕料	419,361	909,489	△ 490,128	
通信運搬費	1,804,211	1,833,532	△ 29,321	
手数料等	651,414	731,760	△ 80,346	
保険料	275,000	270,910	4,090	
減価償却費	278,748	278,748	0	
委託料	24,967,531	21,301,494	3,666,037	
使用料及び賃借料	5,675,621	4,633,710	1,041,911	
備品購入費	0	39,800	△ 39,800	
負担金、補助及び交付金	49,930,324	44,592,178	5,338,146	
公課費	5,627,900	5,148,842	479,058	

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
② 管理費	57,724,477	46,733,331	10,991,146	
役員報酬	11,105,424	7,084,740	4,020,684	
給料手当等	14,282,224	11,807,817	2,474,407	
賞与引当金繰入額	1,826,381	1,303,250	523,131	
退職給付費用	10,785,138	7,397,097	3,388,041	
福利厚生費	4,848,350	3,940,189	908,161	
賃金	1,671,538	1,628,210	43,328	
報償費	177,000	177,000	0	
普通旅費	76,960	114,440	△ 37,480	
交際費	20,000	15,000	5,000	
消耗品費等	499,417	591,487	△ 92,070	
食糧費	21,426	18,137	3,289	
通信運搬費	991,497	950,251	41,246	
手数料等	68,660	66,600	2,060	
委託料	1,086,477	1,402,841	△ 316,364	
使用料及び賃借料	5,975,588	5,901,143	74,445	
負担金、補助及び交付金	4,215,997	4,262,929	△ 46,932	
公課費	72,400	72,200	200	
経常費用計	415,432,119	359,621,619	55,810,500	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 12,548,349	△ 7,552,493	△ 4,995,856	
当期経常増減額	△ 12,548,349	△ 7,552,493	△ 4,995,856	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
(2) 経常外費用				
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 12,548,349	△ 7,552,493	△ 4,995,856	
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 12,548,349	△ 7,552,493	△ 4,995,856	
一般正味財産期首残高	△ 86,923,483	△ 79,370,990	△ 7,552,493	
一般正味財産期末残高	△ 99,471,832	△ 86,923,483	△ 12,548,349	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	977,800,000	977,800,000	0	
指定正味財産期末残高	977,800,000	977,800,000	0	
III 正味財産期末残高	878,328,168	890,876,517	△ 12,548,349	

正味財産増減計算書内訳表
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位: 円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合 計
	MICE振興事業	観光振興事業	小計	レストラン売店運営事業	その他事業	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1 経常増減の部									
(1) 経常収益									
① 基本財産運用益									
基本財産受取利息	8,381,780	3,261,044	11,642,824		761,312	761,312	721,934		13,126,070
② 受取会費									
賛助会費受取会費		9,000,000	9,000,000				2,387,500		11,387,500
③ 事業収益	1,049,000	78,933,161	79,982,161		9,467,804	9,467,804	0		89,449,965
広告事業収益	1,049,000	748,000	1,797,000						1,797,000
観光親善大使派遣事業収益		358,500	358,500						358,500
広島市受託収益		77,826,661	77,826,661		9,467,804	9,467,804			87,294,465
④ 受取負担金									
受取負担金					250,000	250,000			250,000
⑤ 受取補助金等	136,067,321	107,345,530	243,412,851				45,212,628		288,625,479
受取国庫補助金	4,409,802		4,409,802						4,409,802
受取広島市補助金	131,657,519	107,345,530	239,003,049				45,212,628		284,215,677
⑥ 雑収益	2,505	5,259	7,764		5,976	5,976	31,016		44,756
受取利息	5	759	764		5,976	5,976	16		6,756
雑収益	2,500	4,500	7,000				31,000		38,000
経常収益計	145,500,606	198,544,994	344,045,600	0	10,485,092	10,485,092	48,353,078	0	402,883,770
(2) 経常費用									
① 事業費	146,873,142	199,137,810	346,010,952		11,696,690	11,696,690			357,707,642
役員報酬	5,612,414	7,164,788	12,777,202						12,777,202
給料手当等	55,417,426	127,074,264	182,491,690		5,437,450	5,437,450			187,929,140
賞与引当金繰入額	4,461,207	8,764,280	13,225,487		332,591	332,591			13,558,078
退職給付費用	36,000	272,400	308,400						308,400
福利厚生費	10,645,494	22,830,965	33,476,459		911,205	911,205			34,387,664
賃金	1,358,650	993,990	2,352,640						2,352,640
報償費	265,700	758,324	1,024,024		147,040	147,040			1,171,064
普通旅費	4,337,735	2,882,211	7,219,946		464,300	464,300			7,684,246
消耗品費等	2,622,633	1,791,472	4,414,105		211,662	211,662			4,625,767
燃料費	101,692	105,820	207,512						207,512
食糧費	1,623,680	127,552	1,751,232		551,518	551,518			2,302,750
光熱水費					773,069	773,069			773,069
修繕料	177,750	241,611	419,361						419,361
通信運搬費	772,054	884,531	1,656,585		147,626	147,626			1,804,211
手数料等	6,000	645,414	651,414						651,414
保険料	100,110	174,890	275,000						275,000
減価償却費	278,748		278,748						278,748
委託料	10,811,024	12,548,488	23,359,512		1,608,019	1,608,019			24,967,531
使用料及び賃借料	2,173,494	3,060,917	5,234,411		441,210	441,210			5,675,621
負担金、補助及び交付金	46,050,431	3,733,893	49,784,324		146,000	146,000			49,930,324
公課費	20,900	5,082,000	5,102,900		525,000	525,000			5,627,900

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合 計
	MICE振興事業	観光振興事業	小計	レストラン売店運営事業	その他事業	小計			
② 管理費							57,724,477		57,724,477
役員報酬							11,105,424		11,105,424
給料手当等							14,282,224		14,282,224
賞与引当金繰入額							1,826,381		1,826,381
退職給付費用							10,785,138		10,785,138
福利厚生費							4,848,350		4,848,350
賃金							1,671,538		1,671,538
報償費							177,000		177,000
普通旅費							76,960		76,960
交際費							20,000		20,000
消耗品費等							499,417		499,417
食糧費							21,426		21,426
通信運搬費							991,497		991,497
手数料等							68,660		68,660
委託料							1,086,477		1,086,477
使用料及び賃借料							5,975,588		5,975,588
負担金、補助及び交付金							4,215,997		4,215,997
公課費							72,400		72,400
経常費用計	146,873,142	199,137,810	346,010,952	0	11,696,690	11,696,690	57,724,477	0	415,432,119
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,372,536	△ 592,816	△ 1,965,352	0	△ 1,211,598	△ 1,211,598	△ 9,371,399	0	△ 12,548,349
当期経常増減額	△ 1,372,536	△ 592,816	△ 1,965,352	0	△ 1,211,598	△ 1,211,598	△ 9,371,399	0	△ 12,548,349
2 経常外増減の部			0			0	0	0	0
(1) 経常外収益			0			0	0	0	0
(2) 経常外費用			0			0	0	0	0
当期経常外増減額			0			0	0	0	0
他会計振替額			0			0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,372,536	△ 592,816	△ 1,965,352	0	△ 1,211,598	△ 1,211,598	△ 9,371,399	0	△ 12,548,349
法人税、住民税及び事業税			0			0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,372,536	△ 592,816	△ 1,965,352	0	△ 1,211,598	△ 1,211,598	△ 9,371,399	0	△ 12,548,349
一般正味財産期首残高	10,018,696	△ 10,025,083	△ 6,387	20,676,527	△ 512,455	20,164,072	△ 107,081,168		△ 86,923,483
一般正味財産期末残高	8,646,160	△ 10,617,899	△ 1,971,739	20,676,527	△ 1,724,053	18,952,474	△ 116,452,567	0	△ 99,471,832
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	867,308,600	0	867,308,600	0	56,712,400	56,712,400	53,779,000	0	977,800,000
指定正味財産期末残高	867,308,600	0	867,308,600	0	56,712,400	56,712,400	53,779,000	0	977,800,000
III 正味財産期末残高	875,954,760	△ 10,617,899	865,336,861	20,676,527	54,988,347	75,664,874	△ 62,673,567	0	878,328,168

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券は取得価額による原価法を採用している（償却原価法については、取得価額と債券金額との差額について重要性に乏しいため、適用していない。）。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価の切り下げの方法により算定）によっている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

車両運搬具及び什器備品……定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金……職員の賞与の支給に備えるため、支給対象期間に対応する支給見込額を計上している。

退職給付引当金……職員の退職給付に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	972,044,760	0	0	972,044,760
定期預金	5,755,240	0	0	5,755,240
小 計	977,800,000	0	0	977,800,000
特定資産				
事務所移転等費用積立資産	0	10,355,735	0	10,355,735
小 計	0	10,355,735	0	10,355,735
合 計	977,800,000	10,355,735	0	988,155,735

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産 からの充当額）	（うち一般正味財 産からの充当額）	（うち負債に 対応する額）
基本財産				
投資有価証券	972,044,760	(972,044,760)	(ー)	(ー)
定期預金	5,755,240	(5,755,240)	(ー)	(ー)
小 計	977,800,000	(977,800,000)	(ー)	(ー)
特定資産				
事務所移転等費用積立資産	10,355,735	(ー)	(10,355,735)	(ー)
小 計	10,355,735	(ー)	(ー)	(ー)
合 計	988,155,735	(977,800,000)	(10,355,735)	(ー)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	2,572,738	2,038,472	234,266
什器備品	851,581	851,576	5
合 計	3,424,319	2,890,048	234,271

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第 5 1 回利付国債	45,433,280	30,893,600	△ 14,539,680
第 1 0 9 回利付国債	295,413,000	310,290,000	14,877,000
第 1 2 1 回利付国債	296,391,000	312,420,000	16,029,000
第 1 5 9 回利付国債	80,601,480	71,830,800	△ 8,770,680
第 1 6 4 回利付国債	59,676,000	51,204,000	△ 8,472,000
第 1 7 4 回利付国債	194,530,000	158,340,000	△ 36,190,000
合 計	972,044,760	934,978,400	△ 37,066,360

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残 高	当 期 増加額	当 期 減少額	当期末 残 高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
コンベンション振興事業補助金	広島市	0	113,347,422	113,347,422	0	—
観光事業補助金	広島市	0	88,329,721	88,329,721	0	—
管理運営補助金	広島市	0	82,538,534	82,538,534	0	—
合 計		0	284,215,677	284,215,677	0	

附 属 明 細 書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記の「2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」において記載しているため省略する。

2 引当金の明細

引当金の明細は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	103,313,176	10,733,538	262,449	0	113,784,265
賞与引当金	12,145,221	15,384,459	12,145,221	0	15,384,459

財 産 目 録

令和 7 年 3 月 3 1 日現在

(単位: 円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金 額	
(流動資産)	現金・預金	普通預金	広島銀行大手町支店	運転資金として	38,034,351	
			広島信用金庫八丁堀支店	〃	5,062,930	
			もみじ銀行広島中央支店	〃	8,002,434	
			広島市信用組合本店営業部	〃	561,174	
		定期預金	広島信用金庫八丁堀支店	〃	3,000,000	
	未収金	広告掲載業者ほか		広告掲載料等の未収分	65,916	
	前払金	退職共済積立金及び駐車場賃借料		職員の退職共済積立金及び公用車駐車場賃借料	110,000	
貯蔵品	郵便切手・収入印紙等		事業・運営に使用する資産	59,630		
流動資産合計					54,896,435	
(固定資産)	基本財産	投資有価証券	第 5 1 回利付国債	満期保有目的の共用財産であり、運用益の 8 8. 7 % を公益目的事業に、5. 5 % を管理運営に、5. 8 % をその他事業に供している。	45,433,280	
			第 1 0 9 回利付国債	〃	295,413,000	
			第 1 2 1 回利付国債	〃	296,391,000	
			第 1 5 9 回利付国債	〃	80,601,480	
			第 1 6 4 回利付国債	〃	59,676,000	
			第 1 7 4 回利付国債	〃	194,530,000	
			定期預金	広島市信用組合本店営業部	共用財産であり、運用益の 8 8. 7 % を公益目的事業に、5. 5 % を管理運営に、5. 8 % をその他事業に供している。	5,755,240
	特定資産	事務所移転等費用積立資産	普通預金	広島銀行大手町支店	令和 9 年に予定している事務所移転のために、特定費用準備資金として管理されている預金	10,355,735
	その他固定資産	車両運搬具	車両 2 台	公益目的保有財産であり、公益目的事業に供している。	534,266	
		什器備品	パソコン 2 台、歓迎用看板土台 1 基、スーツケース 2 個		〃	5
		電話加入権	電話 8 回線	共用財産であり、8 8 % を公益目的保有財産として公益目的事業に、7 % を管理運営に、5 % を収益等事業に供している。	446,920	
固定資産合計					989,136,926	
資産合計					1,044,033,361	
(流動負債)	未払金	厚生労働省年金局（広島東）ほか		令和 6 年度社会保険料等の未払分	28,987,524	
	未払消費税等	広島東税務署		令和 6 年度消費税等の未払分	2,999,700	
	前受金	広告掲載業者ほか		翌年度の広告掲載料ほか	132,000	
	預り金	役員、職員等		源泉徴収所得税等の預り金	4,417,245	
	賞与引当金	役員、職員		役員、職員に対する賞与支払いに備えたもの	15,384,459	
流動負債合計					51,920,928	
(固定負債)	退職給付引当金	職員	職員 2 2 名に対する退職金の支払いに備えたもの		113,784,265	
固定負債合計					113,784,265	
負債合計					165,705,193	
正味財産合計					878,328,168	

収 支 計 算 書
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位: 円)

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A)-(B)	備 考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入				
① 基本財産利息収入	13,124,000	13,126,070	△ 2,070	
(2) 会費収入				
① 賛助会費収入	11,180,000	11,387,500	△ 207,500	
(3) 事業収入	3,128,000	2,047,000	1,081,000	
① 広告収入	2,648,000	1,797,000	851,000	ホームページ広告収入等の減
② 負担金収入	480,000	250,000	230,000	賛助会員交流会参加負担金収入等の減
(4) 補助金収入	301,294,000	288,625,479	12,668,521	
① 国庫補助金収入	4,695,000	4,409,802	285,198	
② 広島市補助金収入	296,599,000	284,215,677	12,383,323	コンベンション誘致助成制度事業費等の減
(5) 受託事業収入				
① 広島市受託事業収入	91,577,000	87,294,465	4,282,535	ひろしまライブアップ事業の運営その他事業費等の減
(6) 雑収入				
① 雑収入	544,000	403,256	140,744	観光親善大使派遣収入の減
事業活動収入計	425,847,000	402,883,770	22,963,230	
2 事業活動支出				
(1) MICE振興事業費支出	154,325,000	145,673,758	8,651,242	
① 情報収集事業費支出	1,944,000	1,817,143	126,857	
② MICEの誘致・支援事業費支出	64,431,751	59,928,857	4,502,894	負担金、補助及び交付金等の執行残
③ 広報・宣伝事業費支出	4,496,768	3,683,388	813,380	負担金、補助及び交付金等の執行残
④ 調査・企画事業費支出	782,232	743,278	38,954	
⑤ 事務費支出	1,251,249	1,251,249	0	
⑥ 人件費支出	81,419,000	78,249,843	3,169,157	給料手当等の執行残
(2) 観光振興事業費支出	122,372,000	119,519,865	2,852,135	
① 観光客の受入態勢整備事業費支出	1,140,401	1,061,166	79,235	
② 観光資源整備・開発事業費支出	2,274,960	1,638,899	636,061	負担金、補助及び交付金等の執行残
③ 観光宣伝・誘致活動推進事業費支出	13,190,342	12,421,531	768,811	
④ 事務費支出	1,541,297	1,499,467	41,830	
⑤ 人件費支出	104,225,000	102,898,802	1,326,198	給料手当等の執行残
(3) 受託事業費支出				
① 観光施設管理運営等受託事業費支出	91,587,000	87,305,929	4,281,071	給料手当等の執行残
(4) 貸付金支出				
① コンベンション開催準備資金貸付金支出	5,000,000	0	5,000,000	貸付件数減による未執行残

科 目	予算額(A)	決算額(B)	差異(A)-(B)	備 考
(5) その他事業費支出	2,896,000	2,213,235	682,765	
① 賛 助 会 員 向 け 事 業 費 支 出	1,962,000	1,455,895	506,105	食糧費等の執行残
② 職 員 の 研 修 事 業 費 支 出	934,000	757,340	176,660	普通旅費等の執行残
(6) 管理費支出	48,667,000	46,730,257	1,936,743	
① 会 議 費 支 出	666,000	495,736	170,264	報償費等の執行残
② 事 務 費 支 出	15,849,000	14,381,224	1,467,776	負担金、補助及び交付金等の執行残
③ 人 件 費 支 出	32,152,000	31,853,297	298,703	
事業活動支出計	424,847,000	401,443,044	23,403,956	
5 事業活動収支差額	1,000,000	1,440,726	△ 440,726	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
(1) 事務所移転等費用積立資産	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
(1) 事務所移転等費用積立資産	0	10,355,735	△ 10,355,735	事務所移転等費用積立資産の皆増
投資活動支出計	0	10,355,735	△ 10,355,735	
投資活動収支差額	0	△ 10,355,735	10,355,735	
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
(1) 借入金収入	5,000,000	0	5,000,000	
① コンベンション開催準備資金借入金収入	5,000,000	0	5,000,000	広島市からの借入金収入の皆減
財務活動収入計	5,000,000	0	5,000,000	
2 財務活動支出				
(1) 借入金返済支出	5,000,000	0	5,000,000	
① コンベンション開催準備資金借入金返済支出	5,000,000	0	5,000,000	広島市への借入金返済支出の皆減
財務活動支出計	5,000,000	0	5,000,000	
財務活動収支差額	0	0	0	
III 予備費支出	1,000,000	0	1,000,000	
当期収支差額	0	△ 8,915,009	8,915,009	
前期繰越収支差額	25,262,000	27,274,975	△ 2,012,975	
次期繰越収支差額	25,262,000	18,359,966	6,902,034	

収 支 計 算 書 内 訳 表
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 事業活動収支の部					
1 事業活動収入					
基本財産運用収入					
基 本 財 産 利 息 収 入	11,642,824	761,312	721,934		13,126,070
会費収入					
賛 助 会 費 収 入	9,000,000		2,387,500		11,387,500
事業収入	1,797,000	250,000			2,047,000
広 告 収 入	1,797,000				1,797,000
負 担 金 収 入		250,000			250,000
補助金収入	243,412,851		45,212,628		288,625,479
国 庫 補 助 金 収 入	4,409,802				4,409,802
広 島 市 補 助 金 収 入	239,003,049		45,212,628		284,215,677
受託事業収入					
広 島 市 受 託 事 業 収 入	77,826,661	9,467,804			87,294,465
雑収入					
雑 収 入	366,264	5,976	31,016		403,256
事業活動収入計	344,045,600	10,485,092	48,353,078	0	402,883,770

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
2 事業活動支出					
M I C E振興事業費支出	145,673,758				145,673,758
情 報 収 集 事 業 費 支 出	1,817,143				1,817,143
M I C E の 誘 致 ・ 支 援 事 業 費 支 出	59,928,857				59,928,857
広 報 ・ 宣 伝 事 業 費 支 出	3,683,388				3,683,388
調 査 ・ 企 画 事 業 費 支 出	743,278				743,278
事 務 費 支 出	1,251,249				1,251,249
人 件 費 支 出	78,249,843				78,249,843
観光振興事業費支出	119,519,865				119,519,865
観 光 客 の 受 入 態 勢 整 備 事 業 費 支 出	1,061,166				1,061,166
観光資源整備・開発事業費支出	1,638,899				1,638,899
観 光 宣 伝 ・ 誘 致 活 動 推 進 事 業 費 支 出	12,421,531				12,421,531
事 務 費 支 出	1,499,467				1,499,467
人 件 費 支 出	102,898,802				102,898,802
受託事業費支出					
観 光 施 設 管 理 運 営 等 受 託 事 業 費 支 出	77,838,125	9,467,804			87,305,929
貸付金支出					
コ ン ベ ン シ ョ ン 開 催 準 備 資 金 貸 付 金 支 出					0
その他事業費支出		2,213,235			2,213,235
賛助会員向け事業費支出		1,455,895			1,455,895
職員の研修事業費支出		757,340			757,340
管理費支出			46,730,257		46,730,257
会 議 費 支 出			495,736		495,736
事 務 費 支 出			14,381,224		14,381,224
人 件 費 支 出			31,853,297		31,853,297
事業活動支出計	343,031,748	11,681,039	46,730,257	0	401,443,044
事業活動収支差額	1,013,852	△ 1,195,947	1,622,821	0	1,440,726

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
II 投資活動収支の部					
1 投資活動収入					
事務所移転等費用積立資産	0				0
投資活動収入計	0				0
2 投資活動支出					
事務所移転等費用積立資産	10,355,735				10,355,735
投資活動支出計	10,355,735				10,355,735
投資活動収支差額	△ 10,355,735				△ 10,355,735
III 財務活動収支の部					
1 財務活動収入					
借入金収入					0
コンベンション開催準備 資金借入金収入					0
財務活動収入計	0	0	0	0	0
2 財務活動支出					
借入金返済支出					0
コンベンション開催準備 資金借入金返済支出					0
財務活動支出計	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0
III 予備費支出					0
当期収支差額	△ 9,341,883	△ 1,195,947	1,622,821	0	△ 8,915,009
前期繰越収支差額	9,160,677	20,458,666	△ 2,344,368	0	27,274,975
次期繰越収支差額	△ 181,206	19,262,719	△ 721,547	0	18,359,966

収 支 計 算 書 に 対 す る 注 記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、貯蔵品、未払金、未払消費税等、前受金及び預り金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目		前期末残高	当期末残高
資 産	現金預金	62,046,438	54,660,889
	未収金	0	65,916
	前払金	110,000	110,000
	貯蔵品	127,329	59,630
	合 計	62,283,767	54,896,435
負 債	未払金	28,481,275	28,987,524
	未払消費税等	2,714,100	2,999,700
	前受金	426,000	132,000
	預り金	3,387,417	4,417,245
	合 計	35,008,792	36,536,469
次期繰越収支差額		27,274,975	18,359,966

(写)

監 査 報 告 書

公益財団法人広島観光コンベンションビューロー
理事長 池 田 晃 治 様

令和7年5月13日

公益財団法人広島観光コンベンションビューロー

監 事 松 本 智 寛



監事は、令和6年度公益財団法人広島観光コンベンションビューローの会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、監事会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認める。
- (2) 事業報告書の内容は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

(写)

監 査 報 告 書

公益財団法人広島観光コンベンションビューロー
理事長 池 田 晃 治 様

令和7年5月14日

公益財団法人広島観光コンベンションビューロー

監 事 吉 岡 敬 司



監事は、令和6年度公益財団法人広島観光コンベンションビューローの会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 会計監査について、帳簿及び関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、監事会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認める。
- (2) 事業報告書の内容は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。